



行動力あり！ 市議会議員 山本さとし

市政レポート（2010年秋号）

プロフィール

1968年 聖音寺市生まれ（41歳）
 1992年 立命館大学法学部卒業
 香川県庁入庁
 2006年 香川県庁退職
 2007年 市議会選挙初当選（7位）
 愛称 ……（やま）もっさん
 家族 ……妻と二人で借家暮らし
 趣味 ……B級グルメ、読書等

こんにちは。山本さとしです。記録的な暑さの夏も終わり、ようやく秋らしくなりました。

今年は7月の参議院選挙、そして8月の県知事選挙、さらには9月の首相選出劇と、政治家にとても特に熱い夏となりました。

私自身について言えば、9月市議会では初めての代表質問に立たせていただき、市政全般にわたって市当局の考え方を問い合わせました。結果、私が初めて指摘した“埋蔵金”的存在に対しては、**2億円！**の返還手続きを進める答弁を引き出しました。【裏面をお読みください。】

4年前に県庁を辞めて政治家を目指した時の初心、「税金の使い方を変える！」という思いを忘れずに、これからも思うところを堂々と主張し、行動してまいります！！

主な活動報告

4月 若手議員合同視察



▲補助金改革などをヒアリング。

志を同じくする全国の仲間と、福島消費者庁長官が市長時代に改革を進めた千葉の我孫子市に視察に行ってきました。

また、8月にはさいたま市と中国地方の若手議員の面々が相次いで高松を訪れてくれました。

これからも、他の自治体議員と積極的に交流を図っていきます！

5月・6月 市議会

5月には臨時会が開かれ、今年度は教育民生常任委員会・公共交通対策特別委員会・議会運営委員会に所属することになりました。ちなみに、高松市は未だに議長と副議長は保守会派から一年ごとに年功序列で選出されます…。

6月には会期15日間の定例会が開かれました。私自身は今回一般質問を行わず（1年に2回しかできません。）、委員会で各種の質問を行いました。

トピックス1

河村名古屋市長と！

河村たかし名古屋市長が高松市を訪れてくれました。私自身、2ヶ月ぶりの再会でしたが、相変わらず政治家にしておくにはもったいないくらいの（？）話術でした。二人きりの時間もあったので、名古屋市議会の話などいろいろと意見交換させてもらいました。いつも物議を醸す河村市長ですが、それだけ発信力が強い証拠でもあります。良いところは見習わなければ！



▲やっぱりうどん大好きやあ！?

7月 濑戸内国際芸術祭



▲開会式（海の日）の様子。

大きな期待の下に始まった瀬戸内国際芸術祭。9月初旬には早くも当初目標来場者数の30万人を突破しました。瀬戸内海と高松市の魅力を全国に、そして世界に発信していきたいですね！

トピックス2

原口前総務大臣と！

全国自治会連合会の大蔵要望の段取りをした関係で、小川総務大臣政務官とともに原口総務大臣との面会に同席しました。これに限らず、これからも地域の声をしっかりと政権中枢に届けてまいります。余談ですが、大臣は笑いながら「昔、一緒にうどん食べたねえ。」と声をかけてくれました。内閣改造に伴い、原口さんと小川さん両名が交代になりましたが、本当に疲れ様でした。



▲香川県関係者で記念撮影。

8月 会派視察

防災・子育て・高齢者問題を勉強するために、会派で千葉の市川市、さらに東京の杉並区・中央区・町田市を訪れました。それでも、東京は尋常ではない暑さ。環境問題にも力を入れて取り組まねばなりませんね！



▲町田市での質問の様子。

議会活動報告

9月議会【代表質問抜粋要約】

9月13日
市議会本会議場にて▶



1 経済活性化について

山 本 現在の本市の経済情勢の認識とるべき経済・雇用対策について、どのように考えているのか？

市 長 各種経済団体等とも連携を密にし、本市の経済や企業の情報把握に努め、国・県の動向も注視した上で必要とされる経済・雇用対策を適時適切に実施してまいります。

ポイント 従来は市長の政治姿勢から質問するパターンが多いのですが、私は現下の最大急務の問題は景気問題だと考え、この問題からスタートしました。《この他、瀬戸内国際芸術祭関連・農業関連等についても質問しました。》

2 まちづくりについて

山 本 市民病院香川分院の診療所への移行後、特に要望の強い小児科の夜間対応をどのように考えているのか？



市 長 地域の小児救急医療への影響をできるだけ少なくするため、入院を除き、小児科の夜間救急に対応できるよう、診療所の人員体制や施設の管理体制に最大限の配慮をしてまいります。

ポイント 地域から分院存続の要望もありましたが、現実に医師が確保できない以上はどうしようもありません。地域医療の低下を最小に抑えた上で、新病院の早期開院を含めた、高松市全体の公的医療の確保を優先すべきと考えました。《この他、救急医療関連・高齢者福祉関連・水環境関連等についても質問しました。》

3 子育て・教育について

山 本 児童虐待防止のために、地域や関係者を巻き込みながら対応システムを作り上げていく必要性は？

部 長 今後、養育に問題を抱えている家庭等に対して適切な相談や支援が行えるよう、関係者・関係団体と連携する中で、地域における子育て支援体制の整備・充実を図ってまいります。

ポイント 増え続ける一方の児童虐待については、行政や警察の対応だけでは限界であり、社会全体としてさらに一歩踏み込んだ対応が必要だと考えています。《この他、幼保一体化関連・高校進学支援等についても質問しました。》

山本さとしの政治姿勢

- ・がんばっている人を応援したい。
- ・困っている人の力になりたい。
- ・何よりも真っ当に生きる人を守りたい。

毎週月曜日
あいさつ＆街頭演説実施中！
(8時～R11春日町片田交差点)

4 行財政改革について

山 本 事業仕分けの視点を活かし、合併地区の建設計画を今後冷静に見直していくことについてどう考えるか？

市 長 今後とも事業仕分けの手法や考え方も念頭に置き、各種事業の緊急性、効果性などを総合的に勘案するとともに、地域審議会の御意見をいただきながら、新たな事業展開も視野に建設計画等の着実な推進を図ってまいります。

ポイント 現議会で、ある種の“タブー”となっているのがこの問題です。合併地区のハコモノ建設要求をいつまでも聖域化扱いするのではなく、何よりも納税者視点で今後の本市事業の優先順位を決めていくべきではないでしょうか。《この他、財政関連・事業仕分け関連・職員の福利厚生等についても質問しました。》

埋蔵金2億円、市に返還へ！

高松市職員共済会で使い道のない純資産5億7千万円の存在を指摘し、公費分の返還を主張した結果、2億円の返還が決定しました！市が数年間棚上げにしてきた問題を、私なりの“政治主導”で解決できたと自負しています！！

5 民意と地域主権について

山 本 鹿児島県阿久根市の一連の混乱を念頭に、地方自治のあり方についてどう考えるか？

市 長 本年2月に高松市自治基本条例を施行し、(略)まちづくりに取り組んでいるところでございまして、今後とも国の地方自治法の抜本見直しの状況等も注視しながら、地方自治の本旨に基づく市民主体の市政運営に努めてまいります。

ポイント 現在、地方政治は大きな転換点に差し掛かっています。だからこそ、よりいっそう市民のみなさんの声に応えていくために、「地域主権」を進めるべきだと考えてます。《この他、各種選挙結果への見解・新知事への要望・地域主権戦略大綱への評価等についても質問しました。》

今回の質問等については高松市議会HPでも確認できます。

連絡先

■ 高松市議会(市民フォーラム21)
〒760-8571 高松市番町1-8-15
Tel:087-839-2826 Fax:087-839-2847
※土日祝日は原則お休みです。
Email:shiminforamu21@md.pikara.ne.jp

■ 政党(民主党香川県総支部連合会)
〒761-8072 高松市三条町315-3
Tel:087-868-0028 Fax:087-868-0109
※土日祝日は原則お休みです。
Email:kenren@dpj-kagawa.join-us.jp

■ 山本さとし自宅
〒760-0080 高松市木太町2735-3
Tel&Fax:087-833-3650
Email:mossan1968@ybb.ne.jp
※留守番電話になっているときは、メッセージを入れていただけると助かります。

Twitterでつぶやいています。

<http://twitter.com/mossan1968>

行動力あり！

好評更新中！

山本さとし活動報告ブログです。

mossan.com

日々の活動や政治資金については、HPでも報告しています。ぜひ、ご覧ください。